



IDF PRESS RELEASE

Belfast, 2nd November 2017

IDFプレスリリース

2017年11月2日、ベルファスト発

世界の酪農乳業に貢献した功労者4名

ワールドデーリーサミット2017ベルファストで国際酪農連盟は、酪農乳業界への指導力、献身および奉仕活動により4名の功労者に栄誉を授けた

待望のIDF賞がベルファストウオーターフロント会場で開催されたガラディナーで発表された。世界の酪農乳業の代表者が、IDFワールドデーリーサミット2017ベルファストの成功を祝賀するために参集した。

受賞者には米国、ニュージーランドおよび豪州の代表者が含まれる。

ノルウェー酪農評議会 Norwegian Dairy Council が最初の受賞者となった。成功を納めたマーケティングキャンペーン「栄養素は1つ、コミュニケーションの可能性は100通り」に対して「IMP賞」が授与された。このマーケティングキャンペーンに関して寄せられた各国の団体による応募作品から審査された。



次の受賞者として、国際的に著名な栄養専門家でカリフォルニア酪農評議会 Dairy Council of California メリー・アン・バークマン Mary Anne Burkman 氏に「IDFボ

ランティア顕彰」が授与された。同賞は科学的な専門文書を分かりやすい情報に翻訳する技能が評価される。メリー・アン氏は栄養と持続可能性の分野を結びつける開拓者に認められた。IDFに不可欠な論文草案を書いて重要な役割を果たした。



フォンテラ社研究主席のキース・ジョンストン Keith Johnston 氏は、IDF活動への顕著な功績により「2017年度優秀賞」を授与された。各種IDF常設委員会における専門家として、コーデックスチーズスタンダード（規格）の新規格および改訂規格の採択に結びつけた。



2017年度IDF賞は、ロビン・コンドロン Robin Condron 氏に授与された。同氏はデーリー・オーストラリアにおいて家畜の健康およびアニマルウェルフェア担当のマネージャーとして活躍した。15年以上に渡り、ロビン氏はIDF活動に積極的に貢献した。豪州や国際的な酪農乳業において食品安全、家畜の健康およびアニマルウェルフェアで戦略的なアドバイスを提供した。



IDF会長のジュディス・ブライアンス氏は、「今夜の受賞者の皆様は、偉大な世界の酪農乳業界を促進するために不断の努力された功労者です。」と祝辞を述べた。

「IDFは世界中の会員と協働しながら、世界の酪農乳業界に係る利害関係者との対話を促進しています。受賞者の皆様はIDFの正にやるべき仕事に助力しました。」

「創造性を発揮する仕事であれ、ハイレベルの戦略および技術的なアドバイスを提供する仕事であれ、さらい広い酪農乳業界ともっと効果的にコミュニケーションする活動であれ、今夜の受賞者各位は業界の利益を最優先して舞台の真ん中で大切な役割を演じていただきました。世界の酪農乳業界の誓いは揺るぎなく深く評価されています。」

翻訳：J I D F事務局

編者注:仮訳の正確性、完全性、有用性等についてはいかなる保証をするものではありません。参考資料として扱い、内容に疑義が生じた場合は英文の原文をご確認ください。